

第7部 スポーツ

第1章 平成24年度スポーツ推進の方針と重点

－方針－

○「スポーツ王国・ぎふ」づくりの推進

－重点－

1. 生涯スポーツの推進

- ・総合型地域スポーツクラブの育成・支援
- ・ぎふ広域スポーツセンターの機能充実
- ・「ぎふ清流国体」「ぎふ清流大会」及び県民総参加型のスポーツ大会の実施・充実

2. 競技スポーツの推進

- ・「ぎふ清流国体」での天皇杯・皇后杯の獲得
- ・トップアスリートの育成
- ・指導者の養成及び資質の向上
- ・ナショナルトレーニングセンターの活用

3. 学校における体育・スポーツ

- ・体育授業の充実と運動遊びの奨励
- ・学校運動部活動の活性化・強化
- ・体力づくりの推進

4. スポーツ推進体制（環境）の整備

- ・施設の整備及び運営の充実
- ・スポーツ関係団体等の充実及び連携強化
- ・国際的・全国的スポーツイベントの誘致・開催

第2章 スポーツ推進

平成2年度より「スポーツ王国・ぎふ」の実現を目指し、「県民1スポーツ運動」と「日本一・世界一づくり運動」を展開してきた。

生涯スポーツの推進では、総合型地域スポーツクラブの育成など、地域スポーツクラブを中心に、県民のスポーツ活動の日常化を一層推進し、生涯スポーツ社会の実現を目指す。

競技スポーツの振興では、競技力向上施策を展開し、「ぎふ清流国体」での天皇杯・皇后杯の獲得及びオリンピックなど国際大会で活躍できる日本一・世界一を目指した選手の育成に努める。

第1節 生涯スポーツ

1 現 況

近年における、社会環境・生活環境の変化にともない、県民一人ひとりが各自のライフステージに応じたスポーツ活動を行うことにより、欲求を充足し、心身ともに健康で明るく豊かな生活を築きたいとの願いが強まっている。それは、県民のスポーツニーズの多様化、高度化を示している。

今後、社会情勢を踏まえ、生涯の各時期に体力や年齢、目的に応じて、いつでもどこでも親しむことのできるスポーツの振興を図ることは、本県にとって極めて重要であり、本年度開催される「ぎふ清流国体」「ぎふ清流大会」を契機として、県民すべてがスポーツを通じて健康で活力に満ちた生涯スポーツ社会の実現を目指すものである。

2 平成23年度の事業実績

- (1) 県立学校体育施設開放 25校 開放日数1,578日 利用人数 52,133人
- (2) スポーツ推進委員研修会（体育指導委員研修会）
地区別（6地区） 前期6月～7月中の1日 参加者623人
（6地区） 後期10月～11月中の1日 参加者548人
東海四県スポーツ推進委員研究大会、浜松市「アクトシティ浜松」他
2月10・11日 参加者550人

3 平成24年度の施策

- (1) スポーツ指導者の養成・充実
ア 指導体制の整備・充実
イ 指導者の養成と活用の促進
- (2) スポーツ推進組織の充実
ア スポーツ推進体制の整備・充実
イ （公財）岐阜県体育協会との連携強化
- (3) 総合型地域スポーツクラブの育成支援
ア 総合型地域スポーツクラブ育成のためスポーツ関係団体・機関との連携
イ ぎふ広域スポーツセンター（（公財）岐阜県体育協会内）の機能充実
- (4) スポーツ施設の整備と活用の促進
ア 日常生活圏域施設の整備と活用の促進
イ 学校体育施設の計画的開放と活用の促進
ウ 県有スポーツ施設の整備
- (5) スポーツ交流・スポーツイベントの充実
ア 各種スポーツイベントの効果的な実施

4 平成24年度の主な事業計画

- | | |
|-------------------|-------------|
| ・市町村指導 | 年間 |
| ・市町村生涯スポーツ担当者研修会 | 各地区 2回 計12回 |
| ・各教育事務所スポーツ担当者研修会 | 年2回 |
| ・総合型地域スポーツクラブ育成支援 | 年間 |
| ・スポーツ推進委員研修会 | 各地区 2回 計12回 |

- ・ 県立学校体育施設開放 25校
- ・ (財)岐阜県イベント・スポーツ振興事業団関係事業指導 年間
- ・ 岐阜県スポーツ推進審議会 年1回
- ・ 第53回全国スポーツ推進委員研究協議会
- ・ 平成24年度岐阜スポーツ推進委員研究大会 年1回

第2節 競技スポーツ

1 現 況

競技スポーツは、たゆまぬ努力と日々の研鑽によって人間の体力の限界に挑む活動であり、その優れた成果は県民に大きな感動や喜びを与えるとともに、活力と希望をもたらし、さらにはスポーツ推進の先導的な役割を果たしてくれる。

本県では、平成13年度より競技力向上施策を推進し、各種競技団体との連携のもとに、多様な強化事業や指導者養成事業、科学的トレーニング指導等の競技力向上施策を実施している。その結果、国際的・全国的大会において優秀な成績を収める選手が増えてきている。

また、本年開催する「ぎふ清流国体」での天皇杯、皇后杯獲得に向けて、さらなる競技力の向上に努めていく。

2 平成23年度の事業実績

○第66回国民体育大会

天皇杯4位(1669.0点) 皇后杯3位(958.5点)

競技名	男女総合(天皇杯)	女子総合(皇后杯)
ホ ッ ケ ー	1 位	1 位
フ ェ ン シ ン グ	1 位	2 位
レ ス リ ン グ	2 位	—
弓 道	3 位	1 位
セ ー リ ン グ	3 位	3 位
ラ イ フ ル 射 撃	4 位	3 位
山 岳	4 位	3 位
ボ ウ リ ン グ	4 位	4 位
ボ ー ト	4 位	6 位
馬 術	4 位	8 位
ボ ク シ ン グ	5 位	—
卓 球	6 位	2 位
バ ト ミ ン ト ン	7 位	3 位
ス キ ー	7 位	6 位
体 操	—	5 位
カ ヌ ー	—	7 位
バスケットボール	—	8 位
ハンドボール	—	8 位

※入賞分のみ

◆平成23年度全国高等学校総合体育大会入賞(1～8位)成績(7月28日～8月20日・青森県他)

成績	競技名	団体種目	所属	競技名	個人種目・氏名(年)	所属
優勝	ホッケー 自転車 "	女子 4km団体追抜 トラック学校対抗	岐阜各務野 岐南工 "	新体操	男子個人総合 白井優華(2)	済美
				"	男子スティック 白井優華(2)	"
				"	男子リング 白井優華(2)	"
				フェンシング	女子フルーレ 川村理紗(3)	揖斐
				自転車	3km個人追抜 橋本英也(3)	岐南工
				"	4km速度競走 堀兼壽(2)	岐阜第一
				水泳(競泳)	男子200m平 加納雅也(3)	県岐阜商
"	男子100m平 加納雅也(3)	"				
2位	新体操 カヌー 自転車 " "	女子団体 男子総合 チームスプリント トラック学校対抗 男子総合	済美 八百津 岐阜第一 " 岐南工	カヌー	男子C-2(500m) 〔瀬瀬敬太(3) 野村真聖(3)〕	八百津
				自転車	1kmタイムトライアル 川口聖二(3)	岐阜第一
				"	ポイントレース 中村隼大(3)	岐南工
				ボクシング	ライトフライ級 田中亮明(3)	中京
3位	カヌー 卓球 自転車	男子C-4(500m) 女子団体 男子総合	八百津 富田 岐阜第一	フェンシング	男子フルーレ 伊藤真(3)	大垣南
				カヌー	男子C-2(200m) 〔瀬瀬敬太(3) 野村真聖(3)〕	八百津
				柔道	女子57kg級 福田あづさ(3)	鶯谷
				"	女子78kg超級 渡部紫織(3)	"
4位	カヌー	男子C-4(200m)	八百津	カヌー	男子C-1(500m) 柘植厚志(3)	八百津
				自転車	ケイリン 長尾拳太(3)	岐阜第一
5位	バスケット 相撲 レスリング ホッケー ボート 卓球 水泳	女子 男子団体 男子団体 男子 男子クォドルプル 女子団体 男子	岐阜女子 岐阜農林 岐南工 岐阜総合 八百津 県岐阜商 大垣東	フェンシング	男子エペ 泉田敦哉(3)	岐阜各務野
				"	女子サーブル 味岡祐奈(3)	羽島北
				ソフトテニス	女子個人 〔吉田あゆみ(2) 深尾望月(3)〕	鶯谷
				レスリング	50kg級 青木祐聡(2)	岐南工
				"	55kg級 宮川琢那(3)	大垣工
				"	84kg級 洞口幸雄(3)	岐南工
				柔道	66kg級 吉野隆(3)	大垣日大
				ボクシング	ピン級 田中恒成(1)	中京
				"	フライ級 武山祐輝(2)	岐阜工
				6位	アーチェリー	女子団体
7位				新体操	女子ボール 小出菜子美(2)	済美
				カヌー	男子C-1(200m) 柘植厚志(3)	八百津
				自転車	4km速度競走 渡邊翔太郎(2)	岐南工
8位				新体操	女子個人総合 小出菜子美(2)	済美
				ウエイトリフティング	53kgトータル 金森直人(3)	海津明誠
				"	53kgスナッチ 金森直人(3)	"
				"	62kgジャーク 山崎宗熙(3)	土岐商
				"	+100kgスナッチ 松岡顕靖(3)	海津明誠
				陸上競技	走幅跳 渡辺祥(3)	美濃加茂
				体操	男子個人ゆか 鵜飼真弘(2)	中京
				自転車	スクラッチ 森川拳輔(3)	岐阜第一

全国高校総体・年度別入賞数（15～23年度）

※（ ）は冬季大会の入賞数

	年 度	平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		順 位	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体
入 賞	優 勝	3(1)	1	3	1	1	0	1	2	4	5	1	1	0	4	5	5	3	8
	2 位	2	2	1	3	4	6(1)	0	2	3	1	4	5	3	3(1)	0	7(1)	5	4
	3 位	2(1)	3(1)	7	4(1)	7	9	7	8	3	8(1)	1	10(1)	1	4	2	8(1)	3	4
	4～8位	7	13(2)	6(1)	17(2)	8(1)	12(1)	4(1)	11	5(1)	16(1)	7	14(1)	7	14	6	12(1)	9	23
数	合 計	33(5)		42(4)		47(3)		35(1)		45(3)		43(2)		36(1)		45(3)		59	

◆種目別全国大会入賞（1～8位）成績

○平成23年度 第13回全国高等学校女子ウエイトリフティング競技選手権大会
（7月23日～24日・新潟県）

成 績	種 目 名	氏 名・学 校 名
6 位	48kg級 総合 スナッチ 5位 ジャーク 9位	石丸 希望（土岐商・3年）
6 位	48kg級 スナッチ 総合 10位 ジャーク 12位	水野 友希菜（土岐商・3年）
7 位	58kg級 総合 スナッチ 9位 ジャーク 8位	長江 彩加（土岐商・3年）
7 位	63kg級 総合 スナッチ 7位 ジャーク 7位	伊藤 沙希（中津・3年）

○平成23年度 第49回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会
（7月28日～31日・広島県つつがライフル射撃場）

成 績	種 目 名	氏 名・学 校 名
優 勝	ビームライフル女子団体	済美
3 位	〃 男子団体	郡上北
準優勝	ビームライフル男子個人	土屋 陽平（済美・2年）
〃	〃 女子個人	本田 光希（済美・2年）
7 位	エアライフル 男子個人	古田 晃希（関有知・3年）
〃	ビームライフル男子個人	村瀬 友哉（郡上北・2年）
〃	〃 女子個人	松巾 亜由（済美・2年）
8 位	〃 女子個人	尾関 菜央（済美・2年）

○平成23年度 全国高校ゴルフ選手権大会
（8月4日～8日・三重県津市 COCOPA RESORT CLUB 白山ウエッジゴルフコース）

成 績	種 目 名	氏 名・学 校 名
7 位	女子・個人の部	鬼頭 桜（美濃加茂・2年）

○第56回全国高等学校軟式野球選手権大会
（8月25日～29日・兵庫県 明石トーカロ球場（明石公園第1野球場）、高砂市野球場）

成 績	学 校 名
優 勝	中 京

3 平成24年度の施策

(1) 競技力向上体制の整備・充実

ア ジュニアから成年までの一貫した指導体制を整備する。

イ 優秀指導者等の招聘による選手強化を促進する。

ウ 県スポーツ科学トレーニングセンターを有効活用し、選手等への各種サポート事業や、科学的なトレーニング指導の充実を図る。

(2) スポーツ推進体制の整備・充実

ア 指導者の養成・確保及び資質の向上を図る。

イ 各種スポーツ関係団体との連携を強化するとともに、各団体の育成及び充実を図る。

(3) 国際的・全国的スポーツイベントの誘致・開催

ア 全国高等学校選抜スキー大会（ノルディック）の開催を支援する。

イ 全日本中学選手権競漕大会の開催を支援する。

ウ 高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソンの開催

エ ロンドン五輪ホッケー予選大会の開催を支援する

4 平成24年度の主な事業計画

(1) 主な事業

ア 国体強化対策事業

イ 強化指定交付金事業

ウ ジュニアグロウアップ作戦事業

エ 日本一づくり特別強化事業

オ 国体特別支援事業

カ 国体特殊器具整備事業

キ 日本一指導者づくり事業

ク 高地トレーニング実践強化事業

ケ 国体トップアスリート招聘事業

コ スポーツトレーナー・ドクター活用支援事業

(2) 主な大会日程

・ 県高等学校総合体育大会	5月5日～7月1日	岐阜メモリアルセンター 他
・ 東海高等学校総合体育大会	6月16日～17日他	岐阜県
・ 全国高等学校総合体育大会	7月28日～8月20日	新潟県 他
・ 県中学校総合体育大会	7月25日～8月2日	岐阜市 他
・ 東海中学校総合体育大会	8月7日～11日	静岡県
・ 全国中学校体育大会	8月17日～24日	関東ブロック
・ 国民体育大会東海ブロック大会	8月18日～19日他	愛知県
・ 国民体育大会本大会	9月29日～10月9日	岐阜県
・ 国民体育大会冬季大会（スケート・アイスホッケー競技会）	25年1月26日～2月1日	東京都・福島県
・ 国民体育大会冬季大会（スキー競技会）	25年2月16日～19日	秋田県

第3章 財団法人岐阜県イベント・スポーツ振興事業団

1 平成23年度事業実績

(1) イベント振興事業

平成24年に開催される「ぎふ清流国体」の開催機運を盛り上げるため、平成23年度までの期間、「24国体応援プレイイベント」として県民に親しまれるスポーツイベントの開催・誘致に努めた。

① 「24国体応援プレイイベントシリーズ」

(ア) 「ソフトボールキャッチボールコンテスト」の開催

岐阜県ソフトボール協会と共催し、県内の小学生を対象に「ソフトボールキャッチボールコンテスト」を開催した。

開催日：平成23年10月15日（土）

会場：岐阜長良川球場

内容：大垣ミナモソフトボールクラブの藤本索子選手の指導をうけ、1チーム9人編成で、1分間にキャッチボールを何回できるかを競った。

参加人数：189人

(イ) 「F C岐阜サッカー教室」の開催

県内初のプロチーム「F C岐阜」との共催による地域社会へのスポーツ文化の浸透、活性化を推進すると共に競技力向上の支援を目的としたサッカー教室を小学生高学年を対象に開講した。

開催日：平成24年1月29日（日）

会場：で愛ドーム

内容：「F C岐阜」の監督及び選手によるハイレベルなプレー・技術指導を体感できるサッカー教室

参加人数：120人

(ウ) 「バレーボール教室」の開催

岐阜県バレーボール協会との共催で、県内の小学生チームを対象に「バレーボール教室」を開催した。

開催日：平成24年3月4日（日）

会場：で愛ドーム

内容：元オリンピック選手の大竹秀之さん、松田明彦さん及び大山加奈さんの指導によるバレーボール教室

参加者数：120人

(エ) 「平成23年度武道フェスティバル i n 岐阜」の開催

県内9武道競技団体が一堂に会した「武道フェスティバル i n 岐阜」を開催した。演武大会では、8競技団体による迫力ある演武が披露された。また、4日間の期間中に、大会・講習会・練習会などが行われた。

開催期間：平成24年1月14日（土）、15日（日）、21日（土）、22日（日）

会場：で愛ドーム、柔道場、剣道場、相撲場、弓道場、体育室

競技：柔道、剣道、弓道、相撲、銃剣道、空手、なぎなた、少林寺拳法、太極拳

参加者数：延べ2,919人（演武大会1,500人）

② 「生涯スポーツイベント開催事業」

(ア) 「元気であるこまいかキャンペーン」の実施

生涯スポーツ振興策として、誰もが気軽にできるウォーキングキャンペーンを展開。毎月15日を「元気歩きの日」とし、1年間を通して岐阜メモリアルセンター内でスタンプラリーを実施し、当キャンペーンの集大成として11月に「元気で歩こまいかウォーキング大会」を開催した。

また、昨年度に引き続き「連携ウォーキング」と銘打って、県内5地域のウォーキング関連イベントに協賛し、ウォーキングから健康への意識付けを全県的に図った。

○連携ウォーキング

開催日	地域	市町村 (場所)	大会名	参加者
6月5日 (日)	中濃	郡上市 (大和町)	長良川清流ウォーク	60人
6月12日 (日)	可茂	美濃加茂市 (健康の森)	ウォークみのかも	84人
8月20日 (土)	飛騨	白川村 (荻町)	第13回ウォークラリー大会	50人
9月23日 (金・祝)	西濃	海津市 (城山小学校)	南濃ウォーキング大会	70人
10月8日 (土)	東濃	多治見市 (星ヶ丘陸上競技場)	うながスポーツの日	100人
10月16日 (日)	中濃	関市 (洞戸事務所)	秋季市民健康ウォーキング	61人
10月23日 (土)	飛騨	高山市 (久々野町)	第5回ふるさと発見てくてくウォーキング	200人
10月29日 (土)	可茂	坂祝町 (保健センター)	さわやかウォーキング	28人
12月10日 (土)	東濃	土岐市 (土岐市総合公園)	市民健康ウォーキング	57人

○ロングランスタンプラリー

平成22年10月17日(日)～平成23年9月15日(木)

参加者 1,467人(皆勤者77人)

○元気で歩こまいかウォーキング大会

平成23年11月20日(日)

会場 岐阜メモリアルセンターウォーキングコース(2～3km)

参加者 150人

内容:ウォーキング、軽スポーツ

③ イベント誘致事業

国際的、全国的、全県的なスポーツイベントを積極的に誘致した。また、現在開催されている全国大会等の継続開催に向けて働きかけを行った。

- ・FC岐阜J2リーグ公式戦(4月～3月) 18試合
- ・カンガルーカップ国際女子オープンテニス2011 4月24日(日)～5月1日(日)
- ・がんばろう!日本チャリティー社会人野球大会 4月29日(金・祝)～5月2日(月)

- ・第1回高橋尚子杯ぎふ清流マラソン 5月15日(日)
- ・プロ野球ファーム交流戦(中日VS楽天) 9月4日(日)(雨天中止)
- ・キッズサマーキャンプ2011 8月1日(月)・2日(火)・4日(木)
- ・日本女子ソフトボールリーグ岐阜大会 10月15日(土)・16日(日)
- ・全国高校選抜女子バスケットボール強化大会 1月4日(水)～6日(金)
- ・プロ野球・オープン戦(巨人VS日本ハム) 3月13日(火)
- ・バレーボールV・プレミアリーグ女子
レギュラーラウンド 2月12日(日)
- セミファイナルラウンド 3月16日(金)～18日(日)

④ 情報サービス事業

各情報媒体を活用して財団が実施している事業案内や岐阜メモリアルセンター等で開催されるイベント情報の提供を行った。

- ・情報誌「生涯スポーツ情報」の発行(8月・3月)

⑤ 地域交流事業

「地域ふれあいフェスティバル」の開催

地域住民の交流の場として、岐阜メモリアルセンター周辺校区に施設を開放した。

- ・長良西ドッジボール大会(長良西自治会連合会)

開催日:平成23年6月19日(日)

会場:で愛ドーム

参加者数:300人

- ・長良西スポーツレクリエーション祭(長良西自治会連合会)

開催日:平成24年2月25日(土)

会場:で愛ドーム

参加者数:150人

⑥ 「東日本復興支援事業実行委員会」の負担金

岐阜メモリアルセンター及び周辺で開催された「東日本復興支援事業」の支援を行うとともに、地元の活性化に寄与した。

(2) 生涯スポーツ普及振興事業

「県民1スポーツ運動」と「日本一・世界一づくり運動」からなる「スポーツ『新1・1運動』21」を推進するため、財団が有する機能・ノウハウを発揮して生涯スポーツの普及振興を図った。

① スポーツ教室の開催

県民が自発的にスポーツができる機会を提供するため、年間を通じてスポーツ教室を開催した。

コース名	教室	開催期間	参加人数	参加率(%)
前期コース	おはよう太極拳	5/11～7/13	12(30)	72.1% (227/315)
	おはようウォーキング	5/11～7/13	9(25)	
	健康スイミング	4/21～6/30	16(30)	
	健康テニスA・B	5/12～7/14	57(50)	
	おはようヨーガ	5/11～7/14	28(30)	
	おはようソフトエアロビクス	5/12～7/14	11(30)	

コース名	教室	開催期間	参加人数	参加率(%)
前期コース	おはようアクアビクス	4/14～6/23	23(40)	
	おはようテニス[水・金]	5/11～7/15	33(30)	
	入門太極拳	5/12～7/14	24(30)	
	ビームライフルA・B	7/3～8/28	14(20)	
後期コース	おはよう太極拳	9/7～11/9	15(30)	76.3% (225/295)
	おはようウォーキング	9/7～11/9	9(25)	
	健康スイミング	9/8～11/17	15(30)	
	健康テニスA・B	9/1～11/17	62(50)	
	おはようヨーガ	9/7～11/9	26(30)	
	おはようソフトエアロビクス	9/1～11/17	13(30)	
	おはようアクアビクス	9/1～12/1	35(40)	
	おはようテニス[水・金]	9/2～11/18	31(30)	
冬期コース	入門太極拳	9/1～11/24	19(30)	70.2% (186/265)
	おはよう太極拳	1/11～3/14	16(30)	
	おはようウォーキング	1/11～3/14	8(25)	
	健康テニスA・B	1/12～3/1	39(50)	
	おはようヨーガ	1/11～3/14	30(30)	
	おはようソフトエアロビクス	1/12～3/15	14(30)	
	おはようアクアビクス	1/12～3/22	26(40)	
	おはようテニス[水・金]	1/11～3/2	34(30)	
8種目34コース実施 参加人数合計638人 参加率72.9%(638/875)				
注：()は定員				

② 地域武道振興事業

(財)日本武道館の国庫補助対象事業である「地域社会指導者研修会」及び「地方青少年武道錬成大会」を全国都道府県立武道館協議会との共催事業者として実施した。

(ア)「岐阜県地域社会武道指導者研修会」

武道名：なぎなた

開催日：平成23年7月9日(土)～10日(日)

対象者：一般

参加者：27人

(イ)「岐阜県地方青少年武道錬成大会」

武道名：弓道

開催日：平成23年8月9日(土)～10日(日)

対象者：高校生

参加者：40人

武道名：銃剣道

開催日：平成23年9月10日(土)～11日(日)

対象者：小・中・高校生(東海4県より参加)

参加者：19人

③ トレーニング室の運営

県民の健康志向とスポーツ選手の体力アップ等に対応するため、各種機器を活用したトレーニング方法の指導を行った。

利用者：延べ19,399人（昨年同期：19,806人）

(3) 競技力向上推進事業

「スポーツ王国・ぎふ」を目指す本県の競技力向上の中核施設である岐阜県スポーツ科学トレーニングセンター（SSTC）を拠点として、スポーツ科学に基づいた指導者研修や選手の競技力測定・トレーニング指導を行い、日本のトップクラス更には国際レベルで活躍できる選手の育成を目指し、以下の事業を展開した。

① 指導者養成事業

県内各競技種目の指導者を対象に効果的な研修を実施し、日本一のチームや選手を育てるために不可欠な指導理論や指導方法等を習得した資質の高い指導者の養成を行った。

研修名等	実施期間	参加者予定数等
岐阜県認定スポーツ指導者養成講習会 ※受講期間2年間の1年目	平成23年7月7日 ） 平成24年2月2日	①上級指導者・インテレクチュアルトレーナー講習 受講者 16名（昨年度2名辞退） ②フィジカルトレーナー実習 受講者 5名（今年度1名欠席） ③メンタルトレーナー実習 受講者 5名
「スポーツ王国づくり」研修会	平成23年11月20日	講師：福島大学 白石 豊教授 場所：長良川スポーツプラザ 2階 大会議室 参加者数 84名

② 優秀指導者配置事業

国際的・全国的レベルの競技力を持つ選手やチームを育てた経験を持つ人材を指導者として配置した。

指導者名	種目	競技実績等	指導内容等	指導実績
後藤 寿彦	野球	元野球日本代表監督	対象：中・高校生 実技指導	7回
山崎 一彦	陸上競技	オリンピック出場（ハルゼレ、アトランタ、シドニー）400mハードル	対象：中・高校生 技術・トレーニング指導	5回
山田 青子	バドミントン	オリンピック出場（アテネ） 女子ダブルス トリッキーハンダース所属	対象：中・高校生 実技指導	10回
増淵まり子	ソフトボール	オリンピック出場（シドニー） 銀メダリスト 大垣ミナモトソフトボールクラブ所属	対象：小学生～成人 実技指導	235回

③ 日本一づくり特別強化事業

多くの県民から期待され「スポーツ王国・ぎふ」を全国にPRできる競技種目を特化し、専門的な指導や科学的トレーニングにより重点的な強化事業を行った。

- ・野球強化プロジェクト会議

開催実績 平成23年6月1日(水)、平成24年1月31日(火)

- ・ 駅伝強化プロジェクト会議
開催実績 平成23年 5月31日(火)、平成24年 2月 1日(水)
- ・ 中学生軟式野球強化合宿
平成23年 8月 3日(水)・4日(木)

④ 高地トレーニング実践強化事業

「飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア」において高地トレーニングを実施し、選手の競技力向上を図るとともに、高地トレーニングにおける医科学的データを収集した。

- ・ スケート 連盟選抜選手 (16名) 7/25～28 4日間
- ・ クロスカントリースキー 連盟選抜選手 (10名) 8/17～8/21 5日間
- ・ 陸上競技(中・長距離) 協会選抜選手 (30名) 8/11～14 4日間
- ・ レスリング 協会選抜選手 (16名) 9/17～20 4日間

⑤ スーパージュニアスクール事業

新体操において県内各地から卓越した素質のあるスーパージュニア(小学生から高校生まで)を選抜し、スポーツ国際交流員の指導により、少数精鋭による継続的な強化練習を実施した。

種 目	対 象 者	指 導 実 績
新 体 操	小学生～高校生	34回

⑥ トップアスリート科学サポート事業

平成24年に開催される「ぎふ清流国体」で天皇杯、皇后杯獲得のための選手強化や、オリンピックなどの国際大会で活躍を目指す県内の選手・チームの競技力向上に貢献するため、対象となる競技団体に対し、フィットネスチェックなど6つの専門分野で、サポートを実施した。

また、ぎふ清流国体強化指定選手の中でもジュニア選手、保護者、ジュニア指導者を対象としたジュニアサポート研修会を実施した。

研修会では、ジュニア期に必要な発育・発達に関するスポーツ科学の普及と健全な選手育成を図った。

トータルサポートの実績 (単位：人)

	チェックサポート		アドバイスサポート							
	フィットネス チェック	スキル チェック	メンタルサポート		フィジカルサポート		スポーツボディケア		スポーツ栄養	
			個人	集団	個人	集団	個人	集団	個人	集団
実施人数	1,032	777	188	393	822	2,650	383	116	118	1,435

ジュニアサポート研修会の実績

	開 催 日	会 場	選 手	保 護 者	指 導 者
選手・ 保護者	9月4日(日)	高山ビッグアリーナ	58	20	—
	11月6日(日)	岐阜メモリアルセンター	30	32	—
	11月27日(日)	多治見市総合体育館	23	11	—
指導者	9月19日(月・祝)	高山ビッグアリーナ	—	—	23
	11月20日(日)	岐阜メモリアルセンター	—	—	15
	12月11日(日)	多治見市総合体育館	—	—	16

⑦ スポーツ専門指導員等招聘事業

平成22年度から自主事業として、国体開催種目のスキーをはじめ18種目の競技について、競技力向上を図るに足る専門知識、技術及び指導力を有する指導者を招聘し、県内選手を集中的に指導した。

全国トップレベルの指導を受けることにより、本県の選手及び指導者の強化に係わる意識の醸成と技能の向上を行った。また、少年～成年に対するレベルの高い一貫指導を受けることで、将来を担う選手・指導者の育成に貢献した。

⑧ スポーツ国際交流員配置事業

高度な競技レベルを有する指導者をスポーツ国際交流員として招聘し、県内小中高生等の競技力の向上を図るとともにスポーツを通じた国際交流の促進を図った。

現在招聘しているスポーツ国際交流員

専門種目	交流員名	出身国	招聘期間
新体操	ゲルマウァ・ボリスラヴァ	ブルガリア	H20. 8～H23. 8

(4) 県有施設の管理運営事業

当事業団が施設管理者として長年培ってきた経験やノウハウを活用して、最小の経費で最大の利用者サービスを提供できるよう努めた。

① 施設の維持管理

(ア) 岐阜メモリアルセンター

岐阜メモリアルセンターは、平成24年に開催する「ぎふ清流国体」・「ぎふ清流大会」のため、大規模な施設改修工事を実施したが、平成3年の全施設供用開始からすでに21年を経過しており、老朽化に伴うきめ細やかな施設修繕及び改善工事が必要となってきている。このため、利用者に支障を来たすことがないよう優先度の高いものから、効率的に施設整備を進めた。

(イ) スポーツ科学トレーニングセンター

岐阜県スポーツ科学トレーニングセンター（SSTC）は、『スポーツ王国・ぎふ』づくりを推進する県の選手強化の拠点施設として、高度な測定機器とコンピュータによるネットワークシステムを駆使し、フィットネスチェック（体力測定）、スキルチェック（動作分析）などを実施し、その結果を基に科学的なトレーニング指導を行い、アスリートの育成を目指した。

測定機器やネットワークシステムの正確性や信頼性を高く維持するため、専門業者と維持管理契約を結び、測定業務が円滑に進むように努めた。

(ウ) 岐阜県長良川球技場（特定者指名）

岐阜県長良川球技場は、県民のスポーツ、レクリエーションその他の行事のために供する目的で設置され、平成18年4月から指定管理者として当事業団が施設の管理運営を行っている。

厳しい県財政状況により施設管理費の増額も困難なことから、最小の経費で最大の効果を生む施設運営及び利用者サービスの向上を心がけた。

また、利用者が満足していただけるような芝生の管理に努め、今後も利用したいと思われる施設の管理を行った。

② 貸出施設の運営

(ア) 利用者本位のサービスの提供

利用者が「気持ちよく使える施設」と感じていただけるよう、接客サービスの向上（目配り・気配り）と、利用者ニーズの的確な把握と迅速な対応による利用者本位のサービスの提供に努めた。

○接客サービスの向上

- ・岐阜県団体職員研修協議会主催の接遇研修への参加（平成23年12月2日）

○利用者ニーズの把握方法

- ・利用後のアンケート調査（平成24年2月11日～3月11日）
- ・「ふれ愛ボックス」（ご意見箱）の設置（常時）
- ・ホームページの活用（常時）

○ポスター「イベントカレンダー」の発行（6月、9月、12月、3月）

- ・岐阜メモリアルセンター等で開催されるイベント情報の効率的な提供を行った。

(イ) 施設の安全管理

災害等の緊急事態が発生した場合に、利用者の安全確保を最優先に迅速かつ的確に対応できる体制を構築した。

- ・消防訓練の実施（平成23年6月14日、9月15日、平成24年1月31日、3月14日）
- ・普通救命講習会の実施（平成23年12月8日）
- ・「岐阜県に迫る地震とその対策」講習会の実施（平成24年1月18日）
- ・AED、担架の設置（常時）
- ・利用者に対する避難経路の周知（随時）

(ウ) 施設の有効利用

受託管理施設の利用促進を図るため、施設利用者への再利用案内、「県有施設予約システム」を利用したインターネットによる空き状況の提供及び予約受付、イベントカレンダー、生涯スポーツ情報の発行やホームページによるPR活動に努めた。

(5) 駐車場事業

世界イベント村南臨時駐車場の運営

県から借り受けた土地（旧岐阜市立女子短期大学跡地）において有料の臨時駐車場を開設して、「世界イベント村」各施設で行われている大規模イベントに際して、自家用車、団体バス利用者の便宜を図った。

平成23年度実績

開設日数：267日 利用台数：普通車74,449台、バス713台

(6) その他事業

当事業団が実行委員会の事務局を所管している事業の適正な業務運営に努めた。

○スポーツイベントの運営

「ぎふスポーツフェア2011」の運営

- 主 催：ぎふスポーツフェア2011実行委員会
期 間：平成23年4月16日（土）～5月15日（日）
内 容：各種スポーツの競技会や体験イベント
- ・カンガルーカップ国際女子オープンテニス2011
 - ・FC岐阜J2公式戦（2試合）
 - ・高橋尚子杯ぎふ清流マラソン

- ・チャリティー社会人野球
- ・日本空手松涛連盟岐阜県空手道選手権
- ・澤田文吉記念棒高跳競技会兼岐阜県春季陸上競技大会
- ・長良川スイミングプラザ無料開放事業 等 計55イベント

来場者数：99,505人

2 平成24年度の事業概要

(1) イベント振興事業

今年度開催される「ぎふ清流国体」・「ぎふ清流大会」の開催機運を高めるため、県民に親しまれるスポーツイベントを開催するとともに、「高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン」の開催支援や「NPO法人岐阜県レクリエーション協会」との連携を図ることにより、広く県民にスポーツの普及振興を図る。

① スポーツイベント開催事業

岐阜県のスポーツ振興拠点として、FC岐阜の選手が指導するサッカー教室やプレミアVリーグ選手によるバレーボール教室などを開催し、競技人口の拡大を図る。また、「ぎふ清流国体」と同時開催される「ぎふ清流大会」の開催機運を高めるため、岐阜県障害者スポーツ協会等と連携して障がい者スポーツフェスティバルを実施する。

予定種目 サッカー・バレーボール・ソフトボール・障がい者スポーツフェスティバル

② イベント誘致事業

国際的、全国的、全県的なスポーツイベントを積極的に誘致する。また、現在開催されている全国大会等の継続開催に向けて働きかけを行う。

主なイベント

- ・カンガルーカップ国際女子オープンテニス
- ・プロサッカーJ2リーグ公式戦
- ・JABAベェブルース杯争奪全国社会人野球大会
- ・高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン
- ・キッズサマーキャンプ
- ・全国高校選抜女子バスケットボール強化大会
- ・プロ野球公式戦及びオープン戦

③ 地域交流事業

ア 地域ふれあいフェスティバル

岐阜メモリアルセンターに隣接する長良西・鷺山・早田3自治会連合会の地域住民の交流の場として、岐阜メモリアルセンターの施設を開放する。

予定事業：地域ふれあいフェスティバル、スポーツ・レクリエーション等事業

イ 施設無料開放事業

長良川河畔で毎年開催される2大花火大会当日に、岐阜メモリアルセンターの施設を一部開放することにより県民の憩いの場として、当施設を多くの方々にPRする。

開放施設：長良川競技場、長良川球場、芝生広場、サンサンデッキ

(2) スポーツ振興事業

事業団が有する機能・ノウハウを発揮して、生涯スポーツを推進（「スポーツ『新1・1運動』21」）する。

① 生涯スポーツ普及振興事業

事業団が管理運営する施設を活用し、県民のスポーツを日常的に行うための一助となるよう、以下の事業を実施する。

ア スポーツ教室の開催

県民が自発的にスポーツができる機会を提供するため、年間を通じてスポーツ教室12種41コースを開催する。

種 目	開 催 期	コ ー ス	定 員	種 目	開 催 期	コ ー ス	定 員
太極拳	前・後・冬	6	各30人	アクアビクス	後・冬	2	各40人
ウォーキング	前・後・冬	3	各20人	スイミング	後・冬	2	各20人
ヨーガ	前・後・冬	3	各30人	ジョギング	冬	1	20人
ソフトエアロビクス	前・後・冬	3	各30人	レク・サッカー	前・後・冬	3	各25人
テニス（午前） （夜間）	前・後・冬	6	各15人	レク・スポーツ	前・後・冬	3	各25人
	後・冬	4	各30人	ADL体操	前・後・冬	3	各30人
ビームライフル	冬	2	各10人	合 計		41	1,030人

イ 地域武道振興事業

（財）日本武道館の国庫補助対象事業である「地域社会武道指導者研修会」及び「地方青少年武道錬成大会」を（財）日本武道館との共催により実施する。

・ 「岐阜県地域社会武道指導者研修会」

武道名：弓道

開催日：平成24年11月24日（土）～25日（日）

対象者：一般指導者

参加者：40名

・ 「岐阜県地方青少年武道錬成大会」

武道名：なぎなた

開催日：平成24年12月15日（土）～16日（日）

対象者：小・中・高校生

参加者：70名

(3) 競技力向上推進事業

スポーツ科学に基づいた指導者研修や国体強化指定選手等の体力測定・トレーニング指導を実施し、「ぎふ清流国体」での天皇杯・皇后杯の獲得を目指し、以下の事業を展開する。

① 指導者養成事業

日本一のチームや選手を育てるためには、指導者の指導理論や指導方法等の向上が必要不可欠である。そのため、各競技団体から推薦された指導者を対象にレベルの高い研修を実施して、全国で活躍できるチームや選手をつくることのできる指導者の養成を図る。

具体的には、スポーツ科学トレーニングセンターでの実践的研修や、各種研修会・講習会を開催する。

研修名等	対象者	研修内容等
岐阜県認定スポーツ指導者養成講習会	各競技団体から推薦された者から選考	上級指導者・インテレクチュアルトレーナー養成講習（20名程度） <ul style="list-style-type: none"> ・メンタル及びトレーニング方法の理論 ・体力測定・評価 ・運動生理学 ・戦術・戦略 フィジカルトレーナー・メンタルトレーナー養成講習（各10名程度） <ul style="list-style-type: none"> ・フィジカル、メンタルの各部門に関する指導理論と実技・実習
「スポーツ王国づくり」研修会	全国大会で優秀な成績を収めた指導者等	<ul style="list-style-type: none"> ・受講ニーズの高いテーマを設定し講演会・シンポジウムを開催

② 優秀指導者配置事業

国際的・全国的レベルの競技力を持つ選手やチームを育てた経験を持つ人材を指導者として配置し、それぞれの指導者を関係競技団体が実施する練習会や合宿等へ派遣することで、県内の競技力の向上を推進する。

優秀指導者委嘱予定者

指導者名	種目	競技実績等	指導内容
後藤 寿彦	野 球	元野球日本代表監督	対象：中・高校生 実技指導
山崎 一彦	陸上競技	オリンピック出場（ハルビン、アトランタ、シドニー）400mハードル	対象：中・高校生 技術・トレーニング指導
小林 史和	陸上競技	1500m現日本記録保持者 世界陸上出場（大阪・ヘルシンキ）	対象：中・高校生 実技指導
山田 青子	バドミントン	オリンピック出場（アテネ）女子ダブルストリッキーハンダース所属	対象：中学生～成人 実技指導
増淵まり子	ソフトボール	オリンピック出場（シドニー） 銀メダル獲得	対象：小学生～成人 実技指導

③ 日本一づくり特別強化事業

本県代表のチームや県出身選手の活躍は県民に夢や活力を与えてくれる。多くの県民から期待され「スポーツ王国・ぎふ」を全国にPRできる競技種目を特化し、専門的な指導や科学的トレーニングの導入により重点的な強化事業を行う。

平成24年度の事業内容

種目	対象	内 容
高校硬式野球	中学生・高校生	<ul style="list-style-type: none"> ・優秀指導者による実践的な指導 ・動作分析による科学的指導 ・中学、高校間の連携、一貫指導体制の確立
都道府県対抗駅伝	中学生・高校生 ・一般	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生から一般まで優秀選手の確保（実業団等への進路づくり） ・高地トレーニングエリア等での合同合宿の実施 ・中学生への重点サポート

④ 高地トレーニング実践強化事業

「飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア」を利用して、県内の陸上中・長距離、スケート、クロスカンリースキー、レスリング等の強化合宿を行い競技力向上を図るとともに、高地トレーニングにおけるコンディショニングチェックやデータ収集・分析による高地トレーニングの科学的サポートを実施する。

⑤ トップアスリート科学サポート事業

ア トータルサポート

今年度開催される「ぎふ清流国体」における天皇杯・皇后杯獲得や、オリンピックなどの国際大会で活躍を目指す県内の選手・チームの競技力向上に貢献することを目的に、「フィットネスチェック、スキルチェック、フィジカルトレーニング、メンタルサポート、スポーツボディーケア、スポーツ栄養」の専門分野のサポートを計画的・効率的に実施する。

特に、重点的にサポートする選手やチームには、強化合宿や大会本番での専門分野による帯同サポートを実施する。

イ ジュニアサポート研修会

岐阜県の将来を担うジュニア選手、指導者及び保護者を対象として、発育・発達期に必要な知識や情報、トレーニング方法を学んでもらう研修会を開催し、スポーツ科学の普及と健全なジュニア選手の育成を図る。

⑥ スポーツ専門指導員等招聘事業

今年度開催される「ぎふ清流国体」での総合優勝を目指し、国体開催種目のうち19種目の競技について、競技力向上を図るための専門知識、技術及び指導力を有する指導者を招聘し、県内選手を集中的に指導する。

また、全国トップレベルの指導を受けることにより、少年～成年に対するレベルの高い一貫指導を受けることで、将来を担う選手・指導者の育成に貢献する。

(4) 県有施設の管理運営事業

県から委託を受けて、次の施設の管理運営を行う。

岐阜メモリアルセンター

スポーツ科学トレーニングセンター

岐阜県長良川球技場

① 施設の維持管理方針

長年培ってきた施設管理の経験やノウハウを活用して、最小の経費で最大の利用者サービスを提供できるよう努める。

また、我が国最大のスポーツの祭典である国体の成功に向け、メイン会場としての施設管理に万全を期する。

② 貸出施設の運営

(ア) 利用者本位のサービスの提供

利用者が「気持ちよく使える施設」と感じていただけるよう、接客サービスの向上（目配り・気配り）と、利用者ニーズの的確な把握と迅速な対応による利用者本位のサービスの提供に努める。

- 接客サービスの向上
 - ・授乳室の運営
 - ・接遇研修の実施
- 利用者ニーズの把握と迅速な対応
 - ・「ふれ愛ボックス」（ご意見箱）の設置
 - ・ホームページの活用
- ポスター「イベントカレンダー」の発行（6月、9月、12月、3月）
 - ・岐阜メモリアルセンター等で開催されるイベント情報の効率的な提供を行う。

(イ) 施設の安全管理

災害等の緊急事態が発生した場合に、利用者の安全確保を最優先に迅速かつ的確に対応できる体制を構築する。

- ・消防訓練の実施
- ・普通救命講習会の実施
- ・AED・担架等の設置
- ・利用者に対する避難経路の周知

(ウ) 施設の有効利用

- ・「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」の開催について施設利用者に周知するため、本館サービスルーム内にミナモグッズの販売コーナーを設置し、引き続きPR活動を実施する。
- ・国体に必要な施設改修にあたっては、国体後の利用者の利便性を考慮した効果的な設備整備に努める。

(5) 駐車場事業

世界イベント村南臨時駐車場の運営

県から借り受けた土地（旧岐阜市立女子短期大学跡地）において有料の臨時駐車場を開設して、「世界イベント村」各施設で行われている大規模イベントに際して、自家用車、団体バス利用者の便宜を図る。

なお、当事業は収益事業として特別会計で経理する。

収容台数及び利用料金

区 分	収容台数	利 用 料 金
普 通 車	348台	300円／回
バ ス	16台	1,000円／回

(6) その他事業

①「ぎふスポーツフェア2012」の運営

主 催：ぎふスポーツフェア2012実行委員会
期 間：平成24年4月14日(土)～5月13日(日)

内 容：各種スポーツの競技会や体験イベント（計56イベント予定）

- ・第65回 J A B A ベーブレース杯争奪全国社会人野球大会
- ・プロサッカー J 2 リーグ公式戦（F C 岐阜ホームゲーム）
- ・カンガルーカップ国際女子オープンテニス2012
- ・高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン
- ・長良川スイミングプラザ無料開放（一般及び障がい者対象） 他

②「高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン」の支援

主 催：高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン実行委員会、岐阜陸上競技協会
実行委員会構成：岐阜陸上競技協会、岐阜県、岐阜市、中日新聞社、当事業団
開催日：平成24年5月20日(日)

内 容：・ハーフマラソン 9：05スタート
（募集人数）9,000人（参加資格）大会当日18歳以上（参加料）6,000円

- ・3km 9：23スタート
（募集人数）1,000人（参加資格）中学生以上（参加料）1,500円

当事業団の役割：会場運営担当…会場設営、運営スタッフ等の管理調整
関連事業担当…ステージ、ブース出展等盛り上げ事業の企画・実施